

「白鳥通信」第120号 令和6年9月20日（金）

言靈（言葉に宿る力）

日本では古代から言葉に宿ると信じられてきた不思議な力を「言靈」（ことだま）と呼び、日本の国を「言靈の幸（さき）わう國」とも言つてきました。例えば、地元の神社でお祓いや祈祷をしてもらう時に祓い主さんが朗々と読み上げる「祝詞」も言靈の力を借りたものです。

日本だけでなく世界中でも認められています。よい意味を持つ言葉を発すれば幸せになり、悪い言葉を発すれば不幸になると信じられてきました。しかし、「私には無理、失敗するかも」と結果を悪い方向へと決めつける言葉は可能性を狭めてしまします。反対に「私ならできる」という言葉は心によい影響を与えて、願いが叶つたりします。「言靈」はやる気を高め、また、結婚式で「二度とから「縁を切る」を連想させれる縁起の悪い言葉の「忌み言葉」を避けるのも古代から日本に浸透している言葉に基づくものですが、信頼性に欠けています。ネガティブな言葉を止めて、ポジティブな言葉を発するように心掛けて、将来の夢や希望を叶えよう。

ルな力とも言えます。

「発した言葉が本当になる」という「言靈」の力は

○語彙力チェック

①次の（1）（2）のヒキヨウにあてはまる漢字を後から選べ。

（1）ヒキヨウ未練のそしりを受ける。
（2）密林の奥にヒキヨウを発見する。

A 卑怯 B 比況 C 秘境

②「高遠」の反対語は次のどれか。

A 低頭 B 広大 C 卑近

③「微醺（びくん）」と対照的な語は次のどれか。

A 微醉 B 陶酔 C 泥醉 D 心醉

④「引けをとる」を正しく用いた表現は次のどれか。

A 押されたら、相手の力を利用して引けをとらないといけない。

B 右の上手を取つたら、相手が横綱でも引けをとらない。

C 強引にやるだけではなく、時には柔軟に引けをとることも必要だ。

⑤「ビジョン」に相当する漢語は次のどれか後から選べ。

A 幻想 B 理想 C 展望

（解答）①（1）A（2）C②C③C
④B⑤C